

地 歌舞伎を取り巻く環境は、他の伝統芸能と同様に厳しいのが現状です。高齡化や社会の変化

かつて市内各地で盛んに行われていた公演は、高齡化や担い手不足から回数が減り、各地域にある保存会の会員も減っています。特に若い世代の参加が少なく、伝統を引き継ぐことが難しくなっています。

また、テレビやインターネットなどのエンターテインメントの多様化により、伝統芸能への関心が薄れつつあること、地域コミュニティの衰退により、文化が維持されにくくなっていることも理由に挙げられます。

各保存会の模索

そんな中でも、各保存会では、何とか伝統を伝えていきたいと、地域を巻き込んだ活動が行われています。

三郷歌舞伎保存会は、10年以上にもわたる空白期間を経て、令和4年、地域に向けて改めて保存会への協力を呼びかけました。その結果、会員が増え、本年3月2日(日)には地元に残る宮盛座で、自主公演を開催することとなりました。

宮盛座で公演を続け、伝統を伝えていきたい

三郷歌舞伎保存会副会長・堀川和宏^{かずひろ}さんは、高齡化により停滞していた保存会活動を再び盛り上げたいと尽力。公演に向け準備を進めています。堀川さんの地歌舞伎への思いを聞きました。

一度は衰退した保存会

保存会の前身である同好会に父が入っていて、自分も3歳で舞台上に立ちました。当時は人数も多く、盛んに活動していました。その後、高齡化により保存会の存続も危ぶまれましたが、昨年度、久しぶりに市の伝統芸能大会で演目を披露できました。すると会員から、やっぱり宮盛座でやりたいとの声が上がリ、今回の自主公演につながりました。

再び宮盛座に活気を

公演に向けて家で資料を整理していると、古い写真が出てきました。写真の宮盛座は満席で、観客の声援や拍手が聞こえてくるようでした。今、こうしてまた宮盛座での公演に向けて動き出すことができ、本当にうれしいです。

楽しむことが原点

保存会には、中学生が2人入っています。彼女たちは、小学校の歌舞伎クラブが楽しくて続けたいと思った、と話します。自分たちが楽しみながら演じ、それを地元の人たちに見てもらうのが地歌舞伎の原点。興味を持ったら続けられる道筋ができたので、公演を続けながら、伝統を伝えていきたいと思います。



古い写真



未来につなぎたい 地歌舞伎の魅力



◀地芝居大
国ぎふWEB
ミュージアム



地歌舞伎とは

「歌舞伎」は、日本の伝統芸能の一つとして広く知られています。では、「地歌舞伎」とは何でしょうか。

地歌舞伎とは、プロの歌舞伎役者ではなく、地元の人たちが演じる歌舞伎のこと。江戸時代、歌舞伎役者に憧れた地方の庶民が、自ら演じて楽しむようになったのが始まりです。

江戸後期から明治初期にかけて最も盛んだったといわれ、神社の祭礼で披露されるだけでなく、各地に芝居小屋が建てられ、庶民の娯楽の一つとして楽しまれました。

美濃地方の地歌舞伎

今、岐阜県は、全国的にも地歌舞伎が盛んな地域として知られ、30の団体が地歌舞伎の保存活動をしています。市内にも、市文化振興会に所属する保存会が8団体あり、それぞれが伝統の保存と継承に努めています。

今回は、地歌舞伎の伝統を伝える人、受け継ぐ人にスポットを当て、地歌舞伎の魅力を伝える取り組みを紹介します。

文化課 26 | 2153



本市出身の歌舞伎役者、中村いてう氏



清流の国ぎふ文化祭での体験コーナー



地域の方の協力で体育館に花道を設置



県表彰を受賞



ポーランド共和国との交流会



せりふの稽古



大学での学びを、いつか地元に戻元したい

飯地五毛座歌舞伎保存会・瀬瀬ほのかさんは、大学3年生。子どもの頃から舞台に立ち、いつしか地歌舞伎の沼にはまった一人です。大学で地歌舞伎を学ぶ瀬瀬さんの挑戦と思いを聞きました。

地歌舞伎との出会い

飯地では、小学校3年生になると、コミセンの子ども歌舞伎講座に参加できます。私も、みんながやっているからと参加していました。おひねりが飛んでくるのがうれしかったのを覚えています。中学2・3年生の夏休みに自由研究で飯地の地歌舞伎を調べ、高齢化などで、その伝統を守っていくことが難しいことを知りました。3年生のときには、公演で初めて主役（瀧夜叉姫）を演じました。自由研究を通じて地歌舞伎について深く考えるようになっていたので、「見る人たちに姫



五毛座

の気持ちを伝えたい」と強く思いながら演じました。せりふも多く大役でしたが、終えたときは達成感がありました。地歌舞伎を学びたくて高校生になり進路を考えたとき、地歌舞伎をもっと学びたいと、日本の伝統文化が学べる大学を選びました。偶然にも、大学は、瀧夜叉姫の物語の地だったんです。「筑波山を舞台にした瀧夜叉姫を、筑波で上演したい」と受験の面接で訴えました。その夢は2年生のときに実現できました。地歌舞伎を知らない人にもまずは見てもらいたい、自分たちが台本を書き、衣装を買

い、化粧をして、大学内の施設を借りて公演をしました。友達からは「初めて見たけどおもしろかった」「知っている人が演じていて楽しかった」と言ってもらえました。地歌舞伎の魅力は温かさ。地歌舞伎は、演じるのも見るのも身近な人たち。舞台と客席も近く、誰が来ているのかも分かります。大きなホールではイヤホンガイドがあることも多いですが、地歌舞伎では普通ありません。だからその分、みんな目の前の舞台を一生懸命見てくれるんです。特に飯地の五毛座では、演者と観客が一緒になって雰囲気を作る温かさを感じます。それが、地歌舞伎の魅力の一つだと思っています。

関わり続けたい

今、さまざまな伝統芸能が高齢化や担い手不足に悩まされています。私も今は地元を離れていて直接携わることは難しいですが、公演があれば帰省して、少しでも関わりたいと思っています。大学で、全国の地歌舞伎を学びながら伝統文化の継承と発展のヒントを見つけ、いつか地元に戻元できたらと思います。

瀧夜叉姫の物語とは

平将門の娘とされる瀧夜叉姫は、人を惑わす「妖術」を使う人物として物語に登場します。地歌舞伎で演じられる「墓妖術瀧夜叉姫 筑波山岩屋の場」では、妖術を使って巨大なガマガエルとなった瀧夜叉姫が、源頼光の家臣と争います。



五毛座での瀧夜叉姫



東野小学校歌舞伎クラブ

次

の世代の担い手となる子どもたちに地歌舞伎を伝え、伝統をつなぐ取り組みも行われています。

ここでは、各保存会が学校と共に行っている活動のうち、東野と串原の例を紹介します。さらに、地歌舞伎を学ぶ大学生の思いを紹介します。

東野小学校

クラブ活動で4・5・6年生が学ぶ

東野小学校では、4年生以上がクラブ活動に参加しています。クラブは3種類あり、子どもたちは好きなものを選択します。本年度、歌舞伎クラブには12人が参加。年に10回ほど地歌舞伎を学んでいます。

稽古には、東野歌舞伎保存会が当たり、毎年秋に行われる東野歌舞伎公演と、学校でのクラブ発表会が披露の場となっています。

11月に行われたクラブ発表会では、一年間の成果を堂々と発表。それを見た3年生からは「来年は私も歌舞伎クラブに入りたい」との声が聞かれました。

串原小学校

総合学習で5・6年生が学ぶ

串原小学校では、地歌舞伎を「ふるさと学習」に位置付け、5年生と6年生が総合的な学習の時間に、授業として学んでいます。

子どもたちは、5年生になると歌舞伎について自ら調べ、仲間に発表しながら理解を深めます。さらに、9月から稽古を重ね、11月のふるさと祭りでも子ども歌舞伎として披露します。

2年間かけてじっくり学ぶため、子どもたちには「地歌舞伎は串原の伝統」という意識が生まれています。



串原子ども歌舞伎

楽しかった歌舞伎クラブ

この楽しさを忘れずにいたい

保存会に入っている祖母の役者姿を見て、小さい頃から「かっこいいな」と思っていました。自分がやってみると、衣装やかつらが窮屈で苦しいことも…。でもお客さんが名前を呼んでくれるとうれしいし、演じ終わると達成感でいっぱい。本当に楽しかったです。

これでクラブは卒業ですが、この楽しさをずっと忘れずにいたいし、声をかけてもらったときは、また舞台に立ちたいです。



みんなに体験してもらいたい

今年度は、拍子木を鳴らす「附け打ち」を担当しました。見所で音を出すので全体を把握しなくてはならず、緊張しました。

地歌舞伎は、せりふを覚えるのが大変だけど、やってみるとすごく楽しい。歌舞伎クラブに参加することが地域の文化を守ることにつながっていると思うと、それもうれしかったです。下の学年の子たちにも、一度は体験してもらいたいと思います。



山岡歌舞伎保存会 ☎ 水野☎ 090-1412-3851

古くは神社に舞台が作られ、終戦後は祭礼などで地歌舞伎が楽しまれていたという。

保存会は平成7年に結成され、毎年の自主公演を行ってきた。現在は、市伝統芸能大会などへの出演と、子ども歌舞伎の指導を行っている。



明智町歌舞伎保存会 ☎ 堀☎ 090-2681-4345

大正時代には劇場「常盤座」があり、地歌舞伎や演劇が盛んに行われていた。昭和58年の明智文化センター建設を機に保存会が結成された。

隔年で自主公演を行ってきたがコロナ禍で中断、令和6年に地域の協力を得て公演を行った。



串原歌舞伎保存会 ☎ 堀☎ 090-1099-6134

江戸中期に始まり、最盛期には地区ごとに歌舞伎小屋が建てられ、一座を組んで巡業に出ていたという。

保存会は、昭和46年に結成された。昭和56年から小学校で指導を行う他、毎年11月第3日曜日に地域の祭りで公演を行っている。



上矢作町歌舞伎保存会 ☎ 安藤☎ 080-1771-5289

昭和31年に保存会結成。休止期間を経て、昭和50年に活動を再開、自主公演を行っていた。その後、数回の活動休止がありながらも、平成14年に復活公演を行い、平成25年まで大会を隔年で開催した。

現在は活動を休止している。



恵那歌舞伎保存会 ☎ 鈴木☎ 25-6505 (代表)

恵那ライオンズクラブ会員がメンバーの保存会。平成9年に、クラブの役員引き継ぎを「白波五人男」の口上で行ったことが保存会の継承につながった。市伝統芸能大会への出演や客演などの活動をしている。練習場所は市福祉センターなど。



東野歌舞伎保存会 ☎ 渡辺☎ 090-4850-1918

かつては歌舞伎小屋「恵東座」があり、盛んに地歌舞伎が演じられていたという。小屋は解体されたが、平成3年に有志で保存会が結成されて復活した。小学校のクラブ指導と、毎年11月第4日曜日の公演、各種イベントへの参加などを行っている。



三郷歌舞伎保存会 ☎ 小林☎ 090-2262-9650

歌舞伎小屋「宮盛座」を拠点に活動。歌舞伎愛好家の団体から保存会に発展したが、会員数の減少で活動できず、小学校のクラブ指導を行いながら会を続けてきた。

令和4年から保存会への参加を呼びかけ、本年度宮盛座での公演が実現した。



飯地五毛座歌舞伎保存会 ☎ 肥田☎ 090-7697-4108

昭和27年に結成された同好会が前身。国の登録有形文化財にも登録されている歌舞伎小屋「五毛座」を拠点に活動。地域の「祭りや敬老会の他、隔年で自主公演を行う。子ども歌舞伎だけでなく笠周地域の中学生にも声をかけて活動している。



初 めての方も楽しめるポイントを解説。ぜひ公演に足を運んでみてください。

●舞台

舞台には、正面の「本舞台」と、客席から舞台下手側につながる「花道」があります。花道は、役者の入退場に使われるだけでなく、演目によって城の廊下にも海にも変化し、さまざまな役割を果たします。市内には、宮盛座と五毛座という二つの芝居小屋（歌舞伎小屋）が現存しています。



●ストーリー

歌舞伎の演目には、仇討ちや心中事件、時代劇など、さまざまな物語があり、踊りを主体とした舞踊もあります。パンフレットなどで、事前にストーリーを知っておくのがおすすめです。



●メイク

歌舞伎のメイクは「隈取」と呼ばれ、役柄によって色や形が異なります。白い化粧に赤や黒の線を描いて、キャラクターの個性や感情を強調しています。



隈取の色マメ知識
赤＝正義感や勇気
青＝悪人や怨霊
茶＝人間以外の鬼など

隈取り絵がダウンロードできる

文化デジタルライブラリー (隈取とは)

●決めポーズ

歌舞伎には「見得」という特別なポーズがあります。強い感情を表すために、手や足を大きく動かして、動きを止める演技です。演技が最も盛り上がるころなので、お見逃しなく！



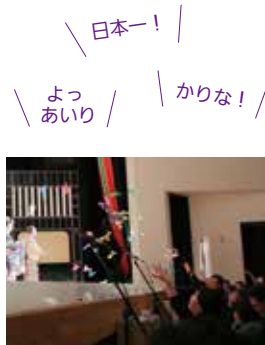
●音楽や効果音

歌舞伎では、独特の音楽や効果音が使われています。語りの声や三味線の音で感情の変化を表現したり、見得のときには、木の板で音を出す「附け」を使って、雰囲気盛り上げたりします。



●観客が盛り上げる

歌舞伎では「日本一」と客席から声をかける「大向こう」で、観客も舞台を盛り上げます。特に、役者に向かって小銭を投げる「おひねり」は、地歌舞伎ならではの楽しみです。



●公演に行ってみよう！

公演は無料

宮盛座歌舞伎公演
□とき 3月2日(日)正午開場、午後0時半開演
□ところ 宮盛座（三郷町佐々良木57-3）
□内容 飯地太鼓、東野歌舞伎保存会、三郷歌舞伎保存会
☎ 三郷歌舞伎保存会☎ 090-2262-9650（小林）

飯地五毛座歌舞伎公演
□とき 4月12日(土)午後開演予定
□ところ 五毛座（飯地町185-1）
□内容 笠周三町子ども歌舞伎、飯地五毛座歌舞伎保存会
☎ 飯地五毛座歌舞伎保存会☎ 090-7697-4108（肥田）

山岡芸能文化発表会
□とき 12月7日(日) ※時間未定
□ところ 山岡農村環境改善センター
□内容 山岡歌舞伎保存会
☎ 山岡歌舞伎保存会☎ 090-1412-3851（水野）

市伝統芸能大会
□とき 毎年2月中旬
□ところ 恵那文化センター大ホール
□内容 各保存会の演目、市内名士による口上など
☎ 恵那文化センター☎ 26-6916

●市民講座で学んでみよう！

□とき 6月10日(火)、24日(火)午後2時
□ところ 東野コミセン
□内容 セリふ回しや「見得」の解説、おひねりの作り方、掛け声の出し方など

□申込開始日 4月19日(土)
※詳しくは、市民大学ガイドブックか文化の窓ウェブサイトを確認ください
☎ 東野コミセン☎ 26-6924



▲文化の窓市民講座